

事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0102500		事務事業	法令等追録事務事業			細事業	選挙管理委員会事務局関係事務事業		
事業目的	選挙執行上の基本となる最新の法令等を確認できるようにしておく。									
事業対象	事務局職員		事業概要	選挙事務執行に関する図書の加除整理を行い、最新の法令等を確認できるようにしておく。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
						●				
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	26,016	87,000	78,989	90.8%	73,000	83.9%	82,000	9,000	112.3%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度				
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値				
加除追録回数		9	30	5	22	29				
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)									
	現状維持	選挙事務を適正に執行するため、参考図書等は最新の内容のものにしておく必要があり、東京都や関係団体からの通知と合わせて有効に活用できるよう整備が必要である。								
令和5年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	普通	公職選挙法の改正に合わせ、法令の解説や実務について最新の参考図書を備えておく必要がある。							
	事業実施方法の妥当性	普通	業者による加除整理を行い、最新の状態が保たれており、実施方法については妥当である。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	選挙事務遂行上必要となる法令の解説や実務に関する参考図書を整備する。公職選挙法の一部改正に合わせ常に最新の状態にしておく必要がある。									

事務事業評価票

事務事業評価票				所管課	選挙管理委員会事務局				
事業番号	0113300		事務事業	選挙管理委員会事務事業			細事業	—	
事業目的	公職選挙法に基づき、各種選挙が適正に執行されるよう各種法令に基づき事務を管理する。通常の選挙の他、国民投票の執行や地方自治法に基づく直接請求の署名審査に関する事務、検察審査会法に基づく検察審査員候補者の選定に関する事務及び裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づく裁判員候補者の選定に関する事務を執行する。								
事業対象	選挙管理委員		事業概要	定例委員会、臨時会を開催し選挙人名簿の登録の決定や、各種選挙における重要事項を審議し決定する。検察審査員候補者及び裁判員候補者の選定をくじ引きにより行う。全国市区選挙管理委員会連合会をはじめとする団体の会議、研修会へ参加する。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	3,417,081	3,472,000	3,402,480	98.0%	3,472,000	100.0%	3,472,000	0	100.0%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名(単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半期(見込み)	目標値			
委員会開催回数		16	19	15	6	20			
令和3年度決算	今後の進め方(成果と課題)								
	現状維持	地方自治法等の規定に基づき、選挙管理委員会の運営を行っている。令和3年度は衆議院議員選挙及び都議会議員、市長、市議会議員補欠選挙を執行した。昨年に引き続きコロナ禍における選挙となった為、マスクの着用や飛沫防止シートの設置、手指の消毒等感染防止対策を行った。新型コロナウイルス感染防止のため全国市区選挙管理委員会連合会をはじめ、上部団体の会議や研修会は中止となった。次年度においても新型コロナウイルスの感染状況は分からないが、適正に選挙を管理執行する。その他の事務についても漏れなく進めて行く。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由(根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	公職選挙法に基づき、各種選挙を適正に管理執行している。国民投票の執行や地方自治法に基づく直接請求の署名審査に関する事務、検察審査員候補者及び裁判員候補者の選定に関する事務を執行している。						
	事業実施方法の妥当性	高い	定例会及び臨時会を開催し各種選挙の管理執行、選挙人名簿の登録・抹消検察審査会及び裁判員候補者のくじ引き、直接請求に係る署名簿の審査等、委員の合議により議決している。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	令和5年度は任期満了に伴う市議会議員選挙を管理執行する。委員会の開催のほか、上部団体の主催する会議や研修会へ積極的に参加していく。								

事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113400		事務事業	選挙関係の一般事務事業			細事業	—		
事業目的	選挙管理委員会事務局における庶務的な事務を適切に執行する									
事業対象	選挙管理委員会事務局		事業概要	選挙管理委員会事務局の庶務的な業務として消耗品の購入やファクシミリの通信費の計上、文書管理規程に基づく文書の発送や收受などをおこなう。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
		●								
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	114,389	160,000	148,671	92.9%	626,000	391.3%	1,095,000	469,000	174.9%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度				
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値				
文書取扱件数		634	643	326	314	640				
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)									
	現状維持	選挙管理委員会事務局の運営に必要な事務事業であり、次年度においても円滑に事務が進められるよう管理執行していく。								
令和5年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	普通	選挙管理委員会事務局の庶務的事案、文書事務などを円滑に行うため必要である。							
	事業実施方法の妥当性	普通	選挙管理委員会事務局の運営には必要な事務事業であり、実施方法についても妥当である。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	郵送料やファクシミリの通信料など、事務局の運営に必要な経費を計上した。選挙執行年における一般事務の補助として時間額会計年度任用職員を任用する予算を計上した。									

事務事業評価票

事務事業			所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113500	事務事業	選挙人名簿事務事業			細事業	—		
事業目的	公職選挙法に基づき選挙人名簿の調整を行う。他市区町村からの通知により、失権者名簿の管理を行う。海外公館や出国時の申請手続きに基づき在外選挙人名簿を調整する。								
事業対象	選挙人名簿、在外選挙人名簿登・抹消対象者	事業概要	公職選挙法第19条に基づく選挙人名簿の調整及び第30条の2に基づく在外選挙人名簿や第11条に基づく失権者の管理を行う。政治活動や学術調査のための選挙人名簿の閲覧への対応を行う。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●								
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	8,120	45,000	10,842	24.1%	81,000	180.0%	89,000	8,000	109.9%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値			
選挙人名簿(在外含む)登録者(人)		106,228	107,148	107,614	107,650	108,000			
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	選挙人名簿の登録事務については適正に執行している。在外選挙人名簿については、引き続きコロナウイルス感染の影響のためか登録件数は少ない状況であった。選挙人名簿の閲覧はコロナウイルス感染対策の為、閲覧人数や時間を制限して行った。本事業については、法令に基づき現状のまま進めて行く。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	法令に基づく選挙人名簿及び在外選挙人名簿の調製を行うためその有効性は高い。						
	事業実施方法の妥当性	普通	選挙人名簿についてはシステムにより電算処理にて調整している。また、閲覧業務に対応するため、紙の名簿も作成している。在外選挙人名簿については登録数も少ないため、エクセルデータにより管理している。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	次年度についても名簿の調整、閲覧業務を行う。予算については在外選挙人名簿の登録、抹消に要する郵送料を計上する。基幹系システムの標準化に伴う作業が本格化するので、取りこぼしの無いように対応していく。								

事務事業評価票

事務事業			所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113700	事務事業	選挙常時啓発事務事業			細事業	—		
事業目的	公職選挙法第6条の趣旨に基づき選挙が公明かつ適正に行われるように、有権者の政治意識の向上に努める。また、市民全体が選挙に対して関心が持てるよう明るい選挙の推進を図る。								
事業対象	市民	事業概要	明るい選挙推進協議会と連携・協力し明るい選挙ポスターコンクールや話し合い活動、選挙啓発講演会などの事業を行う。市内のイベントでの模擬投票や、中学校の生徒会選挙への機材の貸出しを行う。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●								
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	1,212,455	1,440,000	1,193,347	82.9%	1,498,000	104.0%	1,531,000	33,000	102.2%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
明るい選挙推進委員啓発活動		6	8	5	7	15			
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	要改善	昨年度同様に、新型コロナウイルス感染防止対策として予定していた事業はほとんど中止とした。また、衆議院議員選挙の日程が10月末日となったことにより、学芸大学との話し合い活動も中止となった。それでもポスターコンクールと啓発誌「しろばら」を発行することができた。また市内の中学校3校に対し生徒会選挙で使用する投票箱、記載台の貸出しを行った。10月の衆議院選挙では投票率が26市中1位となった。昨年度から予定していた啓発活動ができていないが、高い投票率を維持している。コロナ禍が収束した後の啓発事業について、検討をしていきたい。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	ポスターコンクールには、市内各小中学校より多数の応募があり、入賞作品を啓発物資等に活用している。18歳の新有権者に対しパスデーカードの送付や啓発紙「しろばら」の発行など有効な啓発活動を行っている。						
	事業実施方法の妥当性	普通	明るい選挙推進協議会が主体となって実施する事業に対し事前の調整や準備などにかかる事務局の負担を減らしていきたい。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	明るい選挙推進委員任期2年の2年目にあたる年なので、次期の活動について見直しを含め考える年としたい。予算については、ポスターコンクールや白薔薇の発行、パスデーカードの送付など啓発事業に係る予算の計上を行う。								

事務事業評価票

事務事業			所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113800	事務事業	衆議院議員選挙事務事業			細事業	—		
事業目的	任期満了に伴う衆議院議員選挙を管理執行する。								
事業対象	選挙人、候補者、事務従事者		事業概要	公職選挙法に基づき、選挙人名簿の調整や入場整理券の発送、ポスター掲示場の設置等の準備や投票所及び期日前投票所の運営、不在者投票・在外投票の受付や事務処理、開票等の一連の事務を滞りなく適正に執行する。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	—	49,665,000	49,385,360	99.4%	—	—	—	—	—
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値			
投票率 (%)		—	62	—	—	—		—	
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	今年度の衆議院議員選挙は、選挙期日がなかなか決まらず、また、当初の想定より1週間前倒しになったことにより入場券の送付遅れなど多少の混乱はあったが、無事に執行することができた。国政選挙は選挙期日の確定が遅く公示日までの期間が短い中で準備を進めなければならない。衆議院はいつ解散になるかわからないので、常に備えておく必要がある。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	公職選挙法に基づき執行される民主主義の根幹をなすものとして大切な事業である						
	事業実施方法の妥当性	高い	公職選挙法に基づき間違えなく、公正・公平に実施しなければならない。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	急な解散がない限り次年度に執行する予定はないが、いつ解散があるかわからないので、常に動向を確認しておく。								

事務事業評価票

所管課

選挙管理委員会事務局

事業番号	0114000	事務事業	都議会議員選挙事務事業			細事業	—		
事業目的	令和3年7月22日任期満了に伴う都議会議員選挙を管理執行する。								
事業対象	選挙人、候補者、事務従事者		事業概要	公職選挙法に基づき、選挙人名簿の調整や入場整理券の発送、ポスター掲示場の設置等の準備、当日や期日前の投票所の運営、不在者投票の受付や事務処理、開票等の一連の事務を滞りなく管理執行する。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	—	27,784,000	27,694,095	99.7%	—	—	—	—	—
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
投票率		—	47	—	—	—		—	
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	今年度の都議会議員選挙は、市長選挙と市議会議員補欠選挙の3選挙の同時執行となった。北多摩第二選挙区においては、国立市が選挙長となり立候補予定者説明会や立候補受付事務、選挙会事務は国立市で行った。コロナワクチンの接種と重なり、市役所期日前投票所をプレハブから書庫棟へ移したが、大きな混乱もなく執行することができた。次回の都議会議員選挙は選挙長を務めることとなるため、事前の準備等確実にい選挙事務に臨みたい。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	都議会議員を決める選挙であり公職選挙法に基づき執行される重要な事業である。						
	事業実施方法の妥当性	高い	公職選挙法に基づき間違えなく、公正・公平に実施しなければならない。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	次年度は都議会議員選挙を執行する予定はないので予算計上はしていない。								

事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0114200		事務事業	市議会議員選挙事務事業			細事業	—		
事業目的	市議会議員辞職に伴い欠員が生じたため、国分寺市議会議員補欠選挙を適正に管理執行する。									
事業対象	選挙人、候補者、事務従事者		事業概要	公職選挙法に基づき、選挙人名簿の調整や入場券の発送、ポスター掲示場の設置等お準備や、当日や期日前投票所の運委、不在者投票の受付や事務処理開票事務の他、選挙長として立候補予定者説明会の開催や立候補届出の受け付け、選挙会の事務を行う。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
	●	●								
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	—	8,319,000	8,186,420	98.4%	4,102,000	49.3%	82,337,000	78,235,000	2007.2%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度				
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値				
投票率		—	48	—	—	50				
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)									
	現状維持	市議会議員の辞職に伴い市議会議員補欠選挙を市長選挙と同時に執行することとなり、都議会議員選挙と合わせて3選挙の執行となった。補欠選挙執行を決定後、市報での周知が間に合わず、ホームページや各陣営への通知のみでの周知しかできなかった。次回市長選挙の際にも補欠選挙を執行するかもしれないので、きちんと情報を集めて対応をしていく。								
令和5年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	高い	国分寺市議会議員を決める選挙であり公職選挙法に基づき執行される重要な事業である。							
	事業実施方法の妥当性	高い	公職選挙法に基づき間違えなく、公正・公平に実施しなければならない。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	市議会議員選挙を執行する。立候補書類の審査や立候補の届出の受付、当選証書の付与など国政や都政の選挙と比べ全て行わなければならないので、かなりの事務量となる。日程等は事前に決まるので、早期に準備に取り掛かりミスが無いようにしっかりと管理執行していく。選挙公報の配布については、シルバー人材センターへ委託する予算を計上している。									

事務事業評価票

事務事業			所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0114300	事務事業	市長選挙事務事業			細事業	—		
事業目的	7月12日任期満了に伴う市長選挙を管理執行する。								
事業対象	選挙人, 候補者, 事務従事者	事業概要	公職選挙法に基づき, 選挙人名簿の調整や入場券の発送, ポスター掲示場の設置等お準備や, 当日や期日前投票所の運委, 不在者投票の受付や事務処理開票事務の他, 選挙長として立候補予定者説明会の開催や立候補届出の受け付け, 選挙会の事務を行う。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和2年度	令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	—	24,181,000	23,566,586	97.5%	—	—	—	—	—
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
投票率		—	48	—	—	—		—	
令和3年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	今回の市長選挙は都議会議員及び市議会議員補欠選挙と合わせて3選挙同時の執行となった。コロナワクチンの接種と重なり市役所期日前投票所の会場変更や, いずみホール期日前投票所の1日増設を行った。次回の選挙では都議会議員選挙の選挙長市も担う事となるので, 市長選挙の事務と合わせて一つ一つ確実に漏れなく進めて行く。							
令和5年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	国分寺市長を決める選挙であり公職選挙法に基づき執行される重要な事業である。						
	事業実施方法の妥当性	高い	公職選挙法に基づき間違えなく, 公正・公平に実施しなければならない。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	次年度は国分寺市長選挙を執行する予定はないので予算計上はしていない。								